

新しい時代の医療を切り拓き、南丹医療圏の最後の砦として、
二市一町の皆さまに本当に必要とされる、愛され信頼され続ける「地域の総合医療センター」

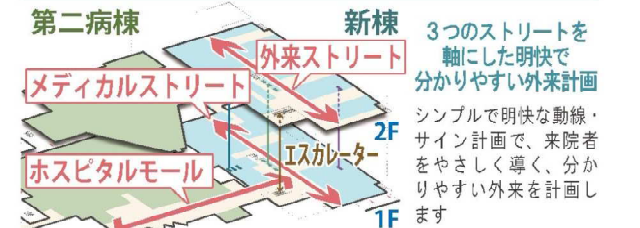


■新棟整備基本設計4つのコンセプト

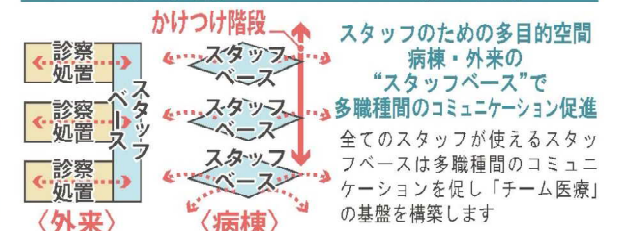
1 救急・感染症の医療動線を機能的に構築



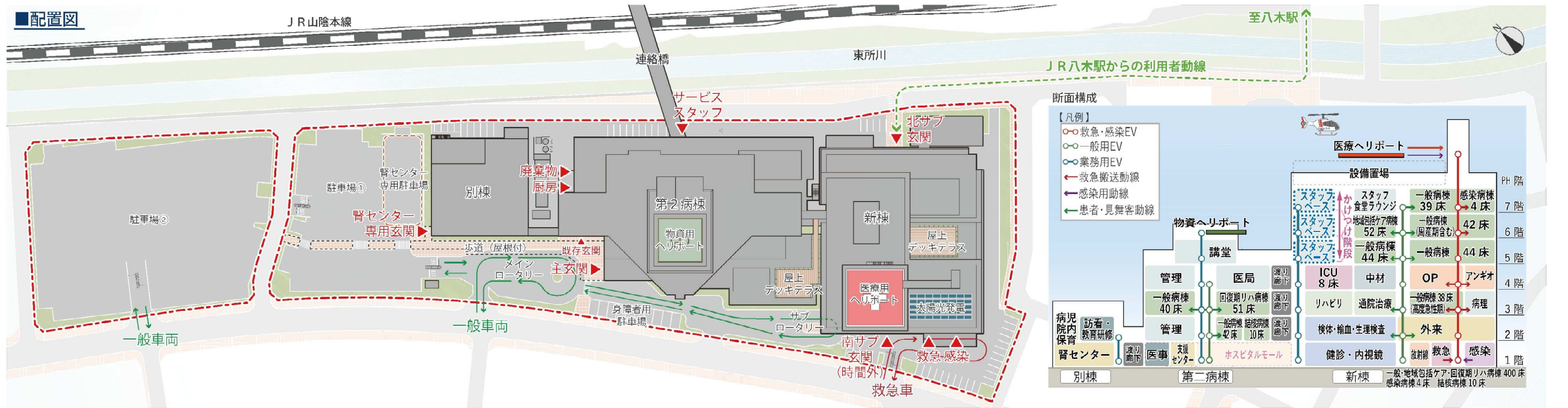
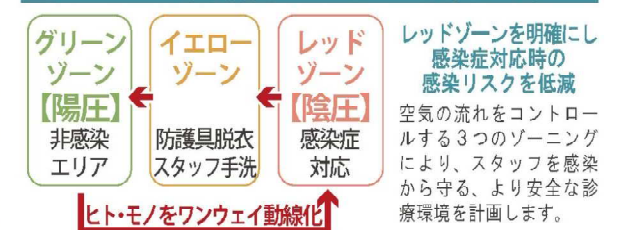
2 第二病棟と新棟を分かりやすい動線で一体化



3 チーム医療を強化・スタッフの機動性向上



4 Covid-19の教訓を活かす万全の感染症対策



1F 救急、発熱外来、放射線科、内視鏡室、健診センター、腎センター、薬剤部、栄養科、医事課、地域医療連携室、入院患者サポートセンター
ホスピタルモールとメディカルストリートを軸とし、明快でわかりやすい計画

- 1 病棟からの搬送に備えた専用廊下を計画した感染患者用透新個室
- 2 健診センターと内視鏡室を一体的に計画
- 3 操作ホールでつながる放射線部門
- 4 発熱外来エリアから救急・感染EVに直接アクセス可能
- 5 風雨にさらされないシャッター付救急車入口

・第二病棟と新棟をつなぎ、主玄関から新棟まで患者さんを導くホスピタルモールを計画します。
 ・新棟に直接アクセス可能な南サブ玄関と屋根付きサブロータリーを計画し、送迎が必要な患者さんに配慮した計画とします。

2F 外来、検体検査、生理検査、訪問看護、一般病棟、院内・病児保育
外来ストリートを軸に、外来・検査をワンフロアで計画

- 1 園庭を屋上に計画
- 2 外来患者の休憩・屋外リハビリも可能な屋上デッキ
- 3 検体検査・生理検査を隣接配置
- 4 外来スタッフの休憩・コミュニケーションを高める外来スタッフベース

・外来ストリート沿いにブロック受付を計画し、患者さんに分かりやすい計画とします。
 ・診察室は特定の診療科による使用を想定しないフリーアドレス外来を基本とし、フレキシブルな運用に対応できる計画とします。

3F 高度急性期病棟、臨床工学科、通院治療、リハビリ、一般病棟、防災センター
高度急性期と通院治療・リハビリのフロア

- 1 回復期リハ病棟専用のリハビリ室を計画
- 2 SSから目の届く位置のデイルーム
- 3 SSに近接して個室を配置

・リハビリは第二病棟からのアクセスのしやすさに配慮した配置とします。
 ・救急・感染EVから一般病棟(高度急性期)へダイレクトにアクセス可能な計画とします。

4F 手術部、ICU、アンギオ
手術部・中央材料部・管理(幹部・医局・会議等)のフロア

- 1 感染患者対応に切替可能なICU

・ICUを手術部に近接配置し、術後患者の観察・全身管理へ円滑に移行できる計画とします。
 ・中央材料部は手術部に隣接配置し効率性を高めた計画とします。

5F 一般病棟フロア

【新棟】一般病棟44B
 4B x 8 = 32B 重症 x 4 = 4B
 1B x 7 = 7B 特室 x 1 = 1B

6F 一般病棟フロア

【新棟】一般病棟(周産期含む)42B
 4B x 3 = 12B NICU x 4 = 4B
 1B x 16 = 16B GCU x 6 = 6B
 2B x 1 = 2B HCU x 2 = 2B

7F 一般病棟フロア

感染患者の受入数に応じて病床の数を調整できる病棟を計画

【フェーズI】感染病床数:4床
 【フェーズII】感染病床数:8床
 【フェーズIII】感染病床数:20床
 【フェーズIV】感染病床数:42床

8F 一般病棟フロア

【新棟】一般病棟30B
 4B x 7 = 28B
 1B x 8 = 8B
 重症 x 2 = 2B
 特室 x 1 = 1B

【新棟】感染病棟4B
 感染 x 4 = 4B

チーム医療を推進する、スタッフのためのアメニティエリア

・カンファレンスやちょっとした会議などに加え、医療の最前線から少し離れたリラックスできる環境づくりで、スタッフの休息や気軽な会話の場としても機能する多目的な空間を計画します。

外来スタッフベース スタッフベース 職員ラウンジ

②階: 外来スタッフベースイメージ

感染症対策の徹底とスタッフと患者を守る工夫

病棟内の空気の流れ 診察室内の空気の流れ 病室内の空気の流れ

・スタッフ側を陽圧、感染エリアを陰圧とし、安全な空気の流れを形成します

陽圧 → 安全な空気の流れ → 陰圧

スタッフ側(陽圧) 感染エリア(陰圧)

ワンウェイ動線の確保

・防護服の着衣と脱衣を明確に分けたワンウェイ動線

ワンウェイ動線の確保

グリーンゾーン(着衣) → レッドゾーン → イエローゾーン(脱衣) → グリーンゾーン



■計画概要

□敷地概要
 住所: 京都府南丹市八木町八木

□計画建物

- ・新棟
 構造: RC・S造
 階数: 地上7階
 延床面積: 24,800㎡
- ・第2病棟(増築・改修)
 構造: S造
 階数: 地上5階
 延床面積: 15,900㎡
- ・別棟
 構造: S造
 階数: 地上2階
 延床面積: 2,600㎡